

ロボット関連技術PRカード

1. 企業概要

会社名	株式会社セネコム			代表者名	齋藤 和興		
				窓口担当	齋藤 大騎		
事業内容	センサ・データ計測機器製造販売			URL	https://www.senecom.co.jp/		
主要製品	植物生理、植物育成環境センサ、各種気象センサ、IOT クラウドデータ収集&制御						
所在地	〒332-0032 埼玉県川口市中青木 1-1-25						
電話/FAX 番号	048-242-0770/048-242-0771			E-mail	info@senecom.co.jp		
資本金(百万円)	10	設立年月	2001年2月	売上(百万円)	-	従業員数	-

2. PR事項

『各分野に対応した計測/IOT ネットワーク技術』

■各種センサを用いた計測技術を提供

IOT ネットワーク技術によるリアルタイム遠隔数値・画像データ収集及び制御技術を基にしたシステム提案から現場設置までセンシング技術をご提供。

【農業分野】植物育成に関する計測技術（圃場から植物工場まで）植物の栽培環境、植物生理、土壌環境・農業気象のセンシング技術を提供。

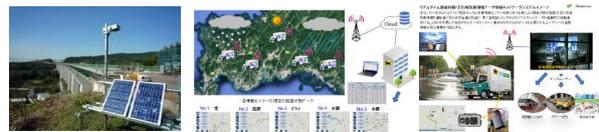
センサ例：植物光合成速度・光量子・放射収支・NDVI(正規化植生指標)・樹液流・

植物成長阻害・飽差計測・光スペクトロメーター・クロロフィル測定器・土壌 EC/ph/土壌水分/温度・蒸散量・CO2/O2・圃場 EC/Ph/有機物リアルタイム分布表示解析など。



【気象・防災分野】一般気象から防災に関するセンシングから IOT ネットワーク技術までを提供

センサ例：複合気象計(風向、風速、気圧、降雨/降雪、雨量強度、日射・方位)・視程距離・雨滴計測・路面状況(凍結、氷膜厚、ウエット、ドライ、摩擦係数)・車載移動観測ネットワーク・河川水位・流速、流量・河川浸食などによるシステム計測技術。



3. 特記事項（得意技術以外にPRしたい事項 例：特許情報、応用分野、表彰・認定）

- ★2004 国内初大型完全閉鎖型 LED 植物工場開発・納入。
- ★2004 太陽光型 IOT センシング技術による 4 千㎡植物工場開発・建設。
- ★2009 経済産業省(霞が関ロビー)内に先端植物工場モデルとして展示される。
- ★2015 新潟市国家戦略特区指定により機能性薬用ニンジン栽培システム納入 共同実証試験を行う。
- ★2018 埼玉県農業イノベーション開発補助金事業に採択され、「IOT を活用した加工・業務用野菜の圃場における品質・収量の向上」として実証試験を行う。
- ★2017 農水省「ICT・AIを活用した次世代ブドウ産業活性化ネットワーク」事業採択され、機器システム構築を担当し、実証試験を行う。
- ★2019 総務省「戦略的情報通信研究開発推進事業」(SCOPE)採択により山口大学・ヤマト運輸(株)・セネコム 3 者の研究開発事業に参加。広域移動気象早期災害予測システム開発を行う。
- ★2020 農水省スマート農業実証プロジェクト採択事業メンバーとして、圃場栽培育成環境、土壌根域環境計測、ドローン NDVI 育成状況管理システム、土壌 EC/Ph/OM 計測&リアルタイムマッピング、野菜コンテナ入出庫 RFID によるトレーサビリティ管理システム開発及び実証試験部門を担当。
- ★2020 令和元年度埼玉県 LPWA 通信網を活用した実証実験に採択される実証試験を行う。